

の画家、基調講演では、今年没
894〜1 後50年となる絵本画家い
の生誕130 わきまひろ(1918
シンポジウ ヌ4年)の長男で、安曇
童謡館主催)野ちひろ美術館(北安曇
郡松川村)常任顧問の松
本猛さんが、「武井武雄
イアは「武 ウィットユモア」
と題して話す。生前に武
井と交流のあった松本
武雄の講演や研 究を通じ、武
井と交流のあった松本
武雄の創作活 動を振り返る。山
田の創作活 動を振り返る。山
田の創作活 動を振り返る。山
田の創作活 動を振り返る。山

15日岡谷で生誕130年シムホ

創作活動を振り返り 新たな人物像深掘り



武井武雄の写真を背に、シンポジウムをPRする山岸吉郎館長(左)と河西見佳さん

井武雄の真髓に迫る

対談では、公益財団法人
いんわきまひろ記念事
業団理事の竹迫哲子さん
がそれぞれ登壇。山岸吉
郎館長が聞き手を務め、
ブックサインの名久
童画刊本作品、版画につ
いてトークを展開する。

研究発表については、
百宮女子大学児童文化
研究センター助手の篠藤
知恵子さん、同館学芸員
の犬塚奈々さんが武井
作品について話す。
「武井の創作の源泉、
童画史上において果たし
た役割を究明したい」と
出展館長。知識人とト
クを交わし、新たな武井
像の発見につながるは
として、
入場無料。定員は約20
人。問い合わせは同館
(電話0266・24・3
319)へ。(小真由美)

・イベント
・文化